

五中地区の公共施設再編に関する 第2回意見交換会

令和6年10月3日
市長公室 行政経営課
公共施設マネジメント推進室

目次

- 1、第1回意見交換会の振り返り
- 2、webアンケート調査の実施結果
- 3、施設の再編方針案
 - (1)検討対象施設・関連施設の再編方針(案)
 - (2)上大津公民館の再編方針(案)

1、第1回意見交換会の振り返り

日時：令和6年8月1日(木) 18:00～20:00

場所：上大津公民館 集会室

参加者数：20名

内容：事務局説明

- ・対象施設の現状
- ・上大津公民館での支所サービスの提供方法

意見交換

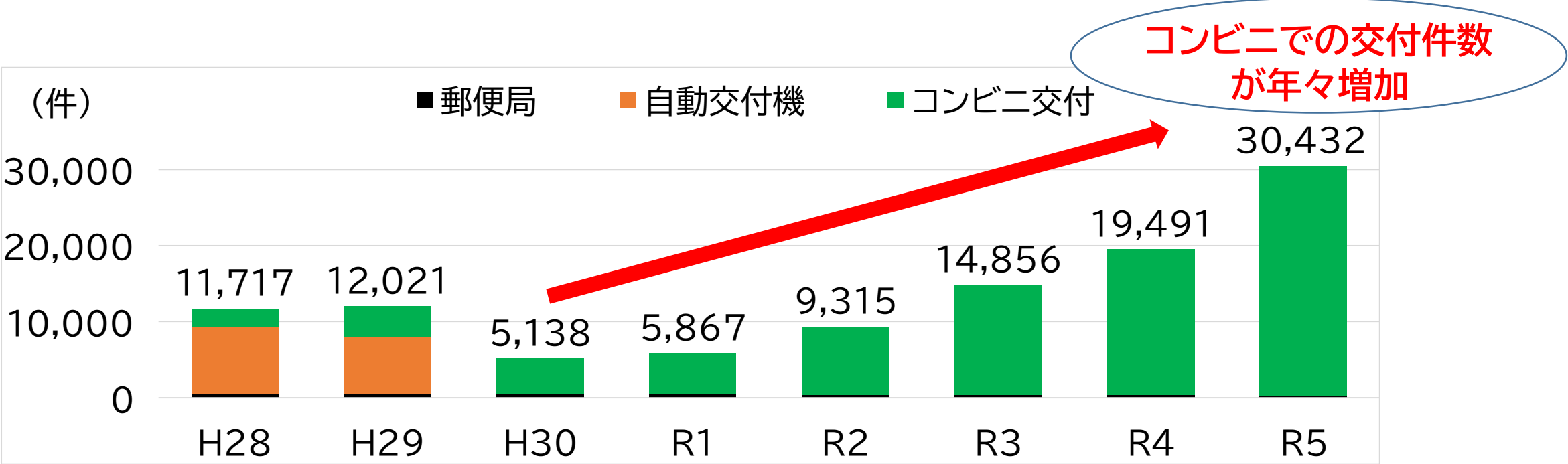
- ・地区内に確保する機能
- ・支所機能の確保方法
- ・機能の配置方法

(1)支所・出張所 ①各支所・出張所の利用件数



(1)支所・出張所 ②コンビニ・郵便局の利用件数

③コンビニ・郵便局交付件数		H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5
証明書	戸籍の証明書 (郵便局)	29	41	29	40	28	15	30	38
	住民票 (コンビニ)	1,139	1,906	2,263	2,774	4,815	7,797	9,137	16,025
	(郵便局)	199	178	158	167	170	145	120	106
	印鑑登録証明 (コンビニ)	1,032	1,751	2,076	2,263	3,721	5,791	8,559	12,038
	(郵便局)	212	179	193	210	190	181	157	116
	市税諸証明書 (コンビニ)	199	325	374	380	367	913	1,472	2,098
	(郵便局)	51	34	45	33	24	14	16	11
合計件数		2,861	4,414	5,138	5,867	9,315	14,856	19,491	30,432



※自動交付機による証明書発行サービスは、機器の老朽化により、平成30年3月31日をもって終了

(1)支所・出張所 ③上大津支所の利用状況と移転するサービス

●上大津支所の窓口サービスと利用割合(R5年度)

①証明書交付(38.0%)

住民票(11.7%)、戸籍の証明書(7.4%)、
印鑑登録証明書(12.2%)、市税諸証明書(6.7%)

②市税収納(41.2%)

③各課提出書類の受領(18.5%)

④印鑑登録(1.0%)

⑤戸籍届出(0.1%)

⑥母子健康手帳交付(0.04%)

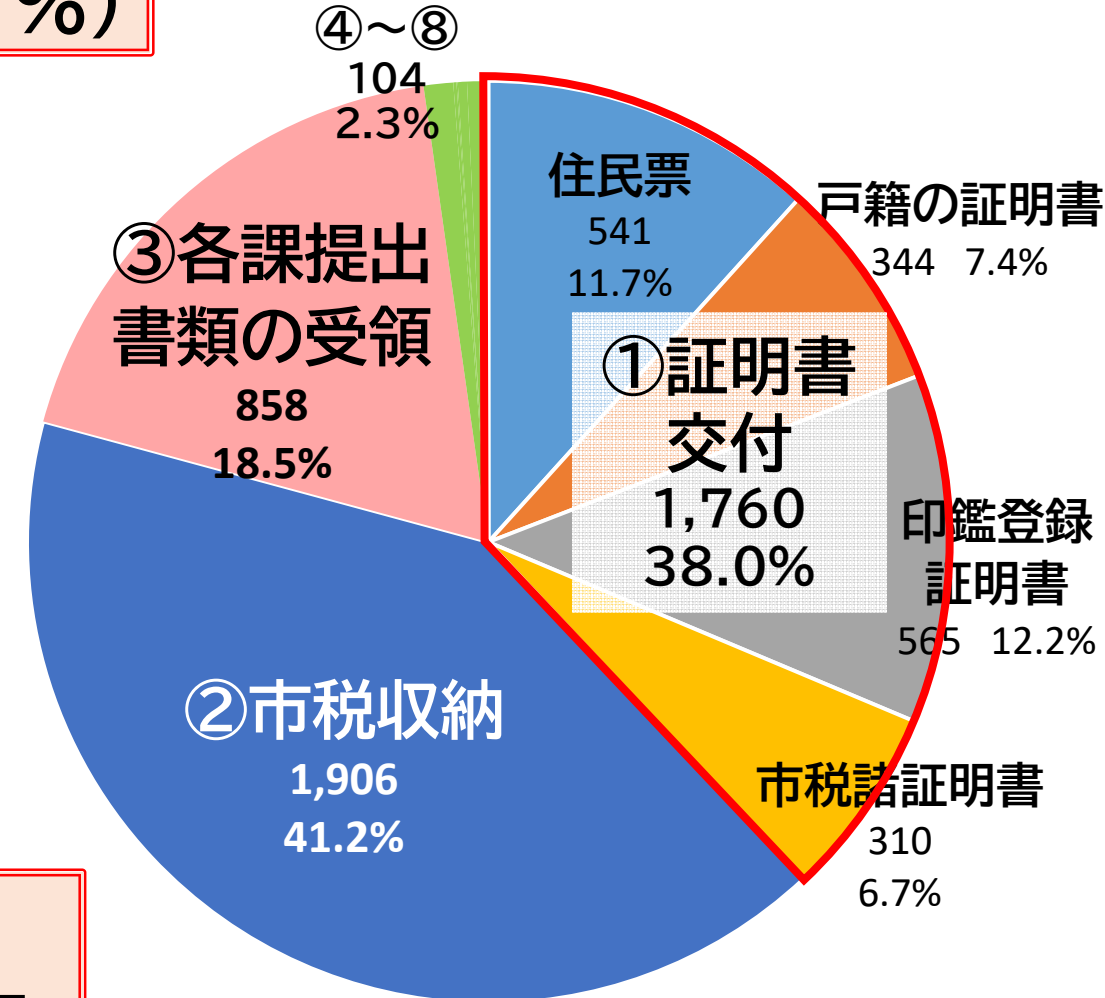
⑦住所異動(1.0%)

転入(0.3%)、転出(0.4%)、転居(0.3%)

⑧マイナンバー関係手続(0.02%)

(97.7%)

設置スペース、コスト抑制の観点から、
公民館に移転するサービスを①～③に限定



(1)支所・出張所 ④証明書交付方法

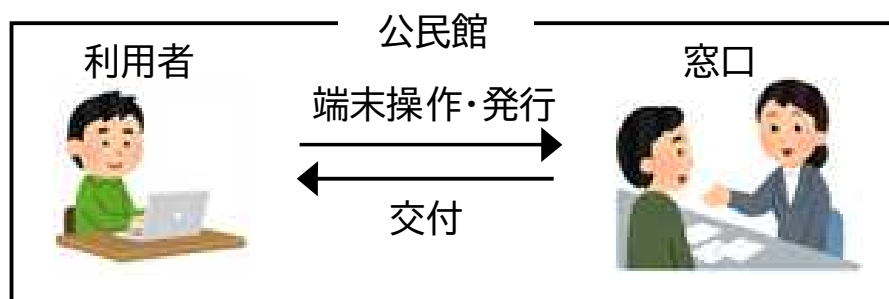
赤字:支所サービスカバー率

案1 マイナンバーカード利用 端末の配置 …90.3%

- 申請書は記入不要
- △ マイナンバーカードが必要
- 手数料が安い(住民票:200円)
- 交付までの時間は短い
- △ 戸籍など一部証明書が未対応
- 端末操作に不慣れな方には職員がサポート

案2 遠隔通信による証明書 交付サービス導入…97.7%

- △ 申請書の記入が必要
- マイナンバーカードが無くても対応可能(本人確認は必要)
- △ 手数料は変わらない(住民票:300円)
- △ 交付まで時間が掛かる
- 戸籍も含め証明書交付が可能



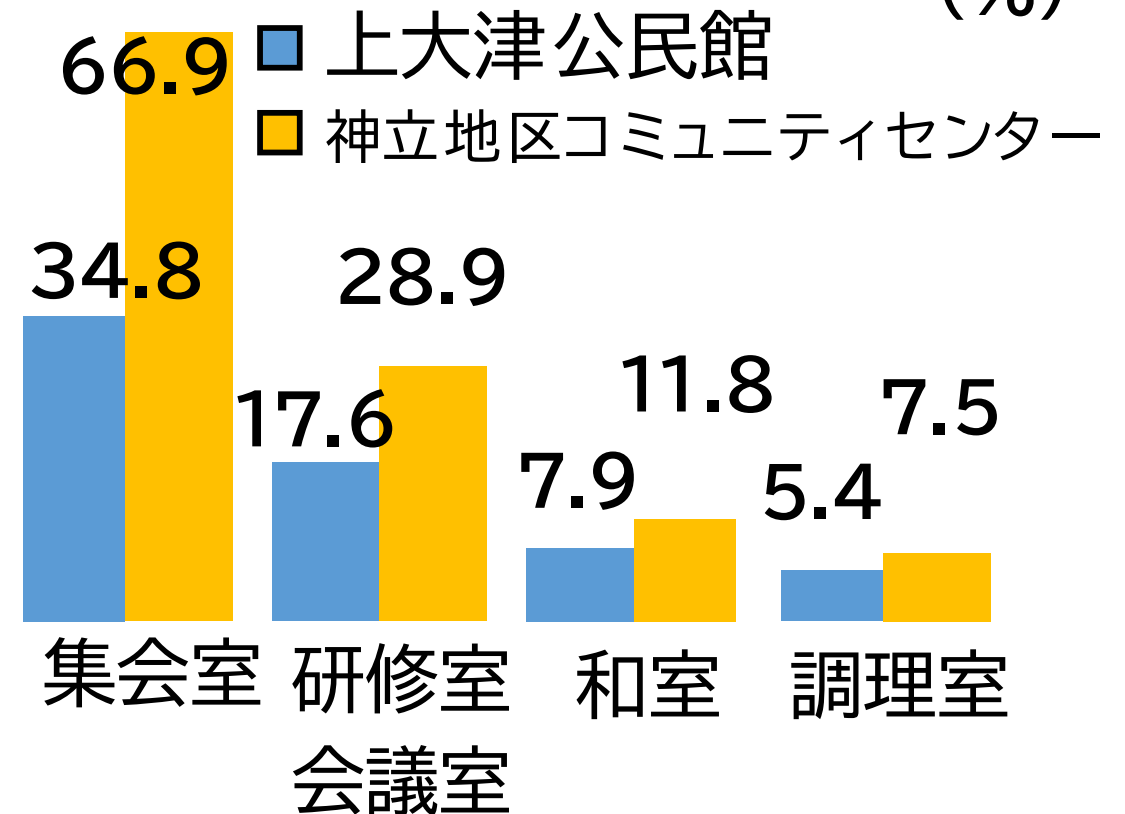
(2) 上大津公民館・神立地区コミュニティセンター

○利用状況

- ・両施設ともに、集会室の稼働率が高いものの、それ以外の部屋の稼働率は比較的低い。
- ・特に、調理室や和室など、用途が限定される部屋の稼働率は低い。

主な部屋の平均稼働率(R5)

(%)



(3)老人福祉センター「湖畔荘」

施設を利用する場合は、毎年度利用者登録が必要なため、登録者数から実利用者数を推計
→登録者1人当たりの平均利用回数は約40～50回と、利用頻度は高い傾向
→実利用者は60歳以上の市民の2パーセント程度であり、利用者は一部に限られる傾向

利用者数推移(平成30年度～令和5年度)								登録者数・団体利用者数(令和4・5年度)					
								令和4年度			令和5年度		
区分	項目	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	登録者	団体利用者	計	登録者	団体利用者	計
湖畔荘	開館日数	294	281	182	177	291	297						
	人数	23,306	19,461	6,559	5,938	12,299	16,333	186	150	336	196	471	667
	平均(人/日)	79	69	36	34	42	55						
うらら	開館日数	299	295	175	195	286	291						
	人数	26,680	24,126	9,731	10,712	15,006	16,194	194	81	275	201	109	310
	平均(人/日)	89	82	56	55	52	56						
つわぶき	開館日数	294	289	185	193	293	293						
	人数	22,973	20,131	9,296	10,905	16,139	20,538	160	116	276	205	146	351
	平均(人/日)	78	70	50	57	55	70						
合計	人数	72,959	63,718	25,586	27,555	43,444	53,065	540	347	887	602	726	1,328
1人当たりの平均利用回数(利用人数/登録者数)						49	40	60歳以上人口		49,483	60歳以上人口		49,695
								登録者/対象者		1.8%	登録者/対象者		2.7%

※登録者は、施設ごと・区分ごとに管理しているため、複数の施設や区分に登録している場合がある

(4)第1回意見交換会での主な意見

①支所サービスの上大津公民館への集約方法について

コンビニ交付は、コンビニの存続が前提となるので不安。
支所サービスはできるだけ多く残してほしい。

上大津支所の利用状況は、少ないながらも一定で推移している。
コンビニ交付に移行できない方が利用しているのでは？

提示された2つの案から選ぶ、という考えでよいのでは。
ただし、高齢者がマイナンバーカード利用端末を操作できるのか？

支所サービスのカバー率が97.7%と高い案2の方がよい

マイナンバーカード利用端末に慣れるまでの間、提案された2つの案を一定期間両方設置するのはどうか？

(4)第1回意見交換会での主な意見

②公民館のサービスについて

支所サービスの集約に伴い、公民館の改修または建替えを検討すべき

交通アクセスに配慮の上、複合化を推進するのがよい

施設の削減だけでなく、利便性を向上して建替えるという考えはないのか

③老人福祉センターのサービスについて

あった方がよいが、
利用者が限られるので、
行政の効率を考えると
廃館もやむを得ない

温浴施設の廃止はやむを
得ないとしても、高齢者の
憩いの場、コミュニティの
場としての役割は良い

自分も周囲の住民
も利用していない
ため、よく分から
ない

(4)第1回意見交換会での主な意見

④全体に係る意見、①～③に付随する課題、その他

現在の上大津支所の敷地
には慰霊碑がある。
跡地を公園にするなどして
ほしい

マイナンバーカード利用端末の導入
に関して、利用する際のサポートや、
マイナンバーの利便性・活用先の
啓発が必要

次回の意見交換会では、
支所サービスのよう、
移すサービスの具体案を
示してほしい

サービス毎に、利用頻度が低くても必要
だと考える方はいるし、利用頻度が
高くてもこの程度でよいと考える方も
いる

2、webアンケート調査の実施結果

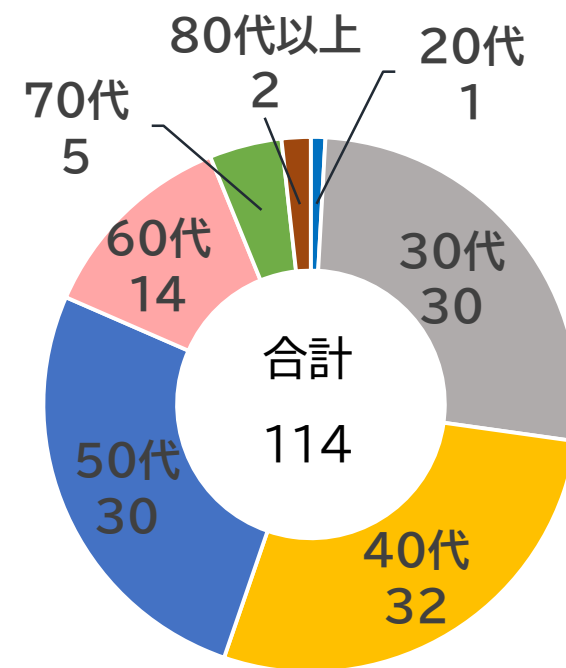
公民館に備えるサービスに関して、意見交換会に参加できなかった住民のニーズを把握するため、地域住民を対象としたwebアンケート調査を実施しました。

期間：令和6年8月29日(木)～9月12日(木)

対象：五中地区にお住まいの方

方法：市HP、市公式LINE、Xによる周知
インターネット上での回答

回答数：114 件

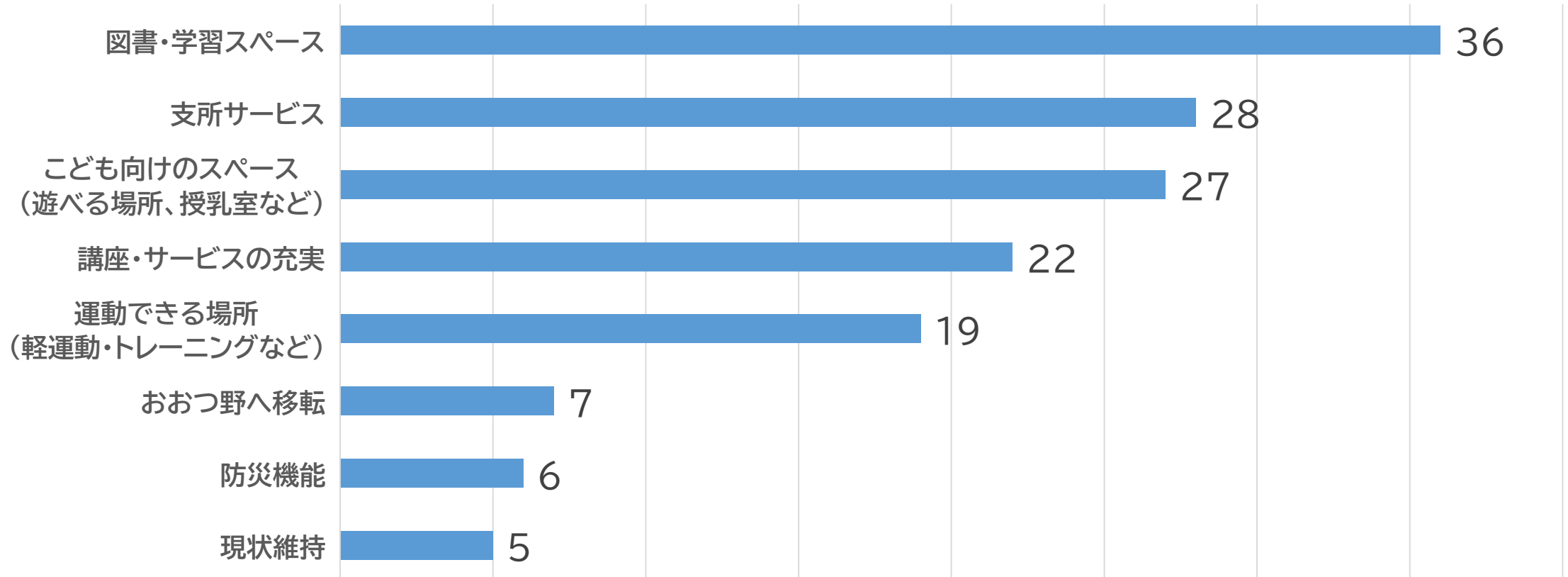


年代別内訳(単位:件) 12

2、webアンケート調査の実施結果

上大津公民館にどのようなサービスがあると思いますか。(自由記載)

○主な意見



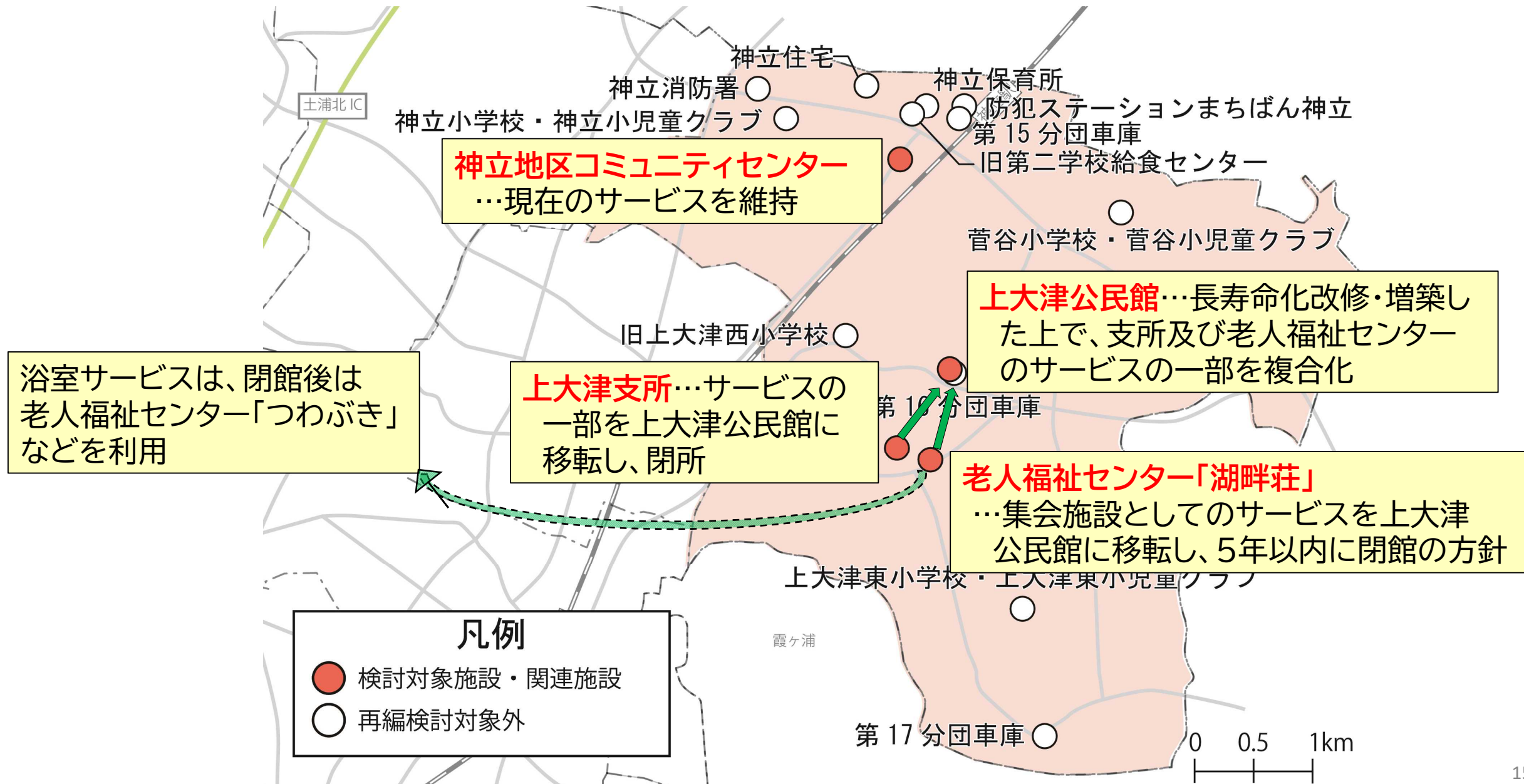
3、施設の再編方針案

(1)検討対象施設・関連施設の再編方針(案)

(2)上大津公民館の再編方針(案)



3(1)検討対象施設・関連施設の再編方針(案)



○老人福祉センター「湖畔荘」について

築40年以上を経過し老朽化が著しく、大規模改修に多額の費用を要することから、上大津公民館の施設整備後、**湖畔荘で提供するサービスを各施設に集約・複合化**の上、施設を5年以内に閉館する方針とする。

①集会施設としてのサービス…**上大津公民館に移転**する

- ・カラオケ、介護予防体操→集会室を利用
- ・趣味の活動→研修室・会議室などを利用

②浴室サービス…閉館後は、**他の老人福祉センター等を案内**する

- ・老人福祉センター「つわぶき」
- ・老人福祉センター「うらら」
- ・新治総合福祉センター
- ・ふれあいセンター「ながみね」

※浴室サービスについては、上記の実施時期に拘らず、大規模修繕が必要となった時点でサービスの終了を検討する。

○建物総量・コスト縮減効果

サービスの移転・複合化により、建物総量・コストの縮減を実現。

1)延床面積 … 838㎡の減（湖畔荘764㎡+上大津支所74㎡）

2)コスト … 運営経費・今後の改修等費用の減

a,運営経費(人件費、光熱水費、委託料、修繕費など)

・湖畔荘 約2,200万円(年間)

・上大津支所 約1,800万円(年間)

b,改修等費用

・湖畔荘 約3億円(長寿命化改修+浴室設備)

・上大津支所 約5,000万円(更新費用)

3(2)上大津公民館の再編方針(案)

1)支所サービスの移転

2)湖畔荘サービスの移転

3)施設規模

4)施設整備方法

5)再編方針(案)



1)支所サービスの移転

下記①～③を上大津公民館に配置することで、設置スペースやコスト抑制に配慮しつつ、現在の支所サービスの**97.7%**を確保する。

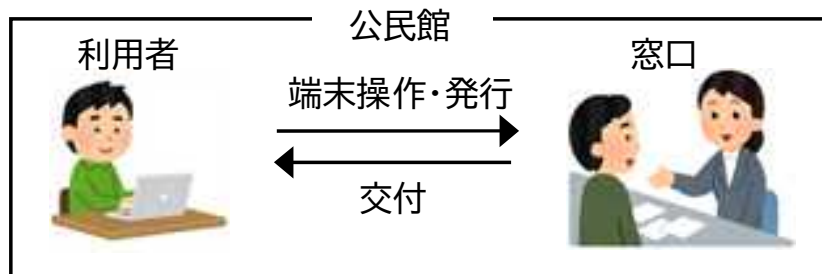
①証明書交付…案1・案2の**両方を一定期間設置**(下図のとおり)

※将来的には案1への移行を検討

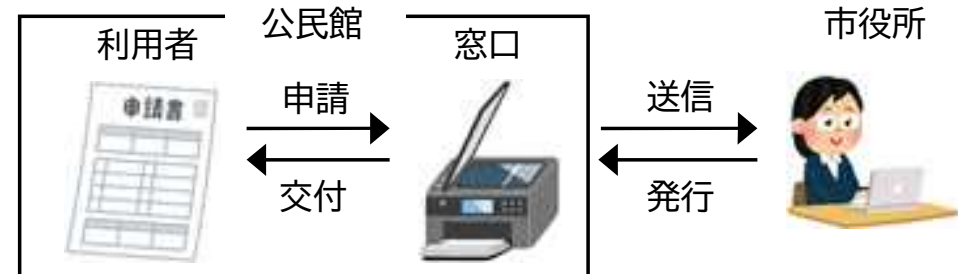
②市税収納(納付書の再発行を除く)

③各課提出書類の受領

案1:マイナンバーカード利用端末の配置
(住民票、印鑑登録証明、市税諸証明)



案2:遠隔通信による証明書交付サービスの導入
(住民票、印鑑登録証明、市税諸証明、戸籍の証明)



1)支所サービスの移転

◎設置イメージ・コスト



マイナンバーカード利用端末



POSレジ

手 法	(単位:千円)	
	導入費用 (概算)	主な内容
案1:マイナンバーカード 利用端末の配置	959	・端末の導入 ・POSレジ移設
案2:遠隔通信による 証明書交付サービス	1,679	・通信の設定 ・回線の増設 ・POSレジ移設
案1と案2の併用	2,334	

2)湖畔荘サービスの移転

- ・介護予防体操などが、集会室へ移転
→空き枠数の不足が見込まれる。
(集会室の1部屋増設が望ましい)
- ・娯楽室利用者などが、研修室・会議室へ移転
→利用状況から、現在の部屋数で対応可能

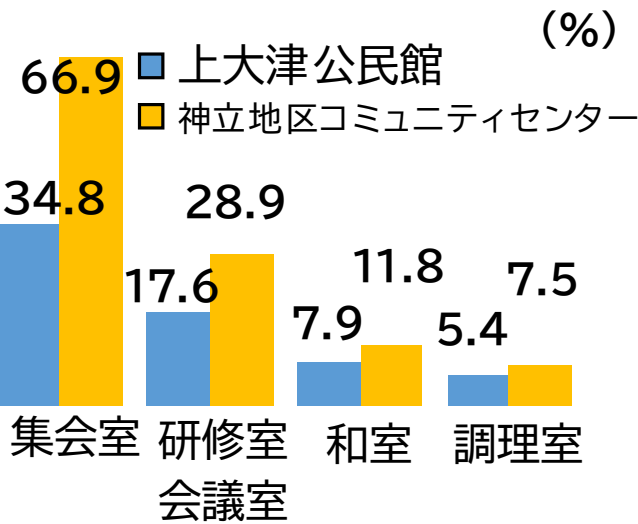
湖畔荘の利用状況(令和5年度)

区分	利用内容
集会室	126回 1,619人 体操、カラオケ、かるた、会議 等
娯楽室	178回 1,497人 茶話会、健康マージャン 等

3)施設規模

- ・支所機能…事務室周辺で対応可能
- ・湖畔荘機能…集会室を1部屋増設【150㎡程度】
- ・新たなニーズ…エレベーター設置、学習スペース、
子どもの利用など 【100㎡程度】

主な部屋の平均稼働率(R5)



現在の上大津公民館:約740㎡

→

再編後:約1,000㎡程度で対応可能

4)施設整備方法

床面積増への対応 →

現施設を長寿命化改修 + 増築

a,長寿命化改修+増築のメリット

①立地

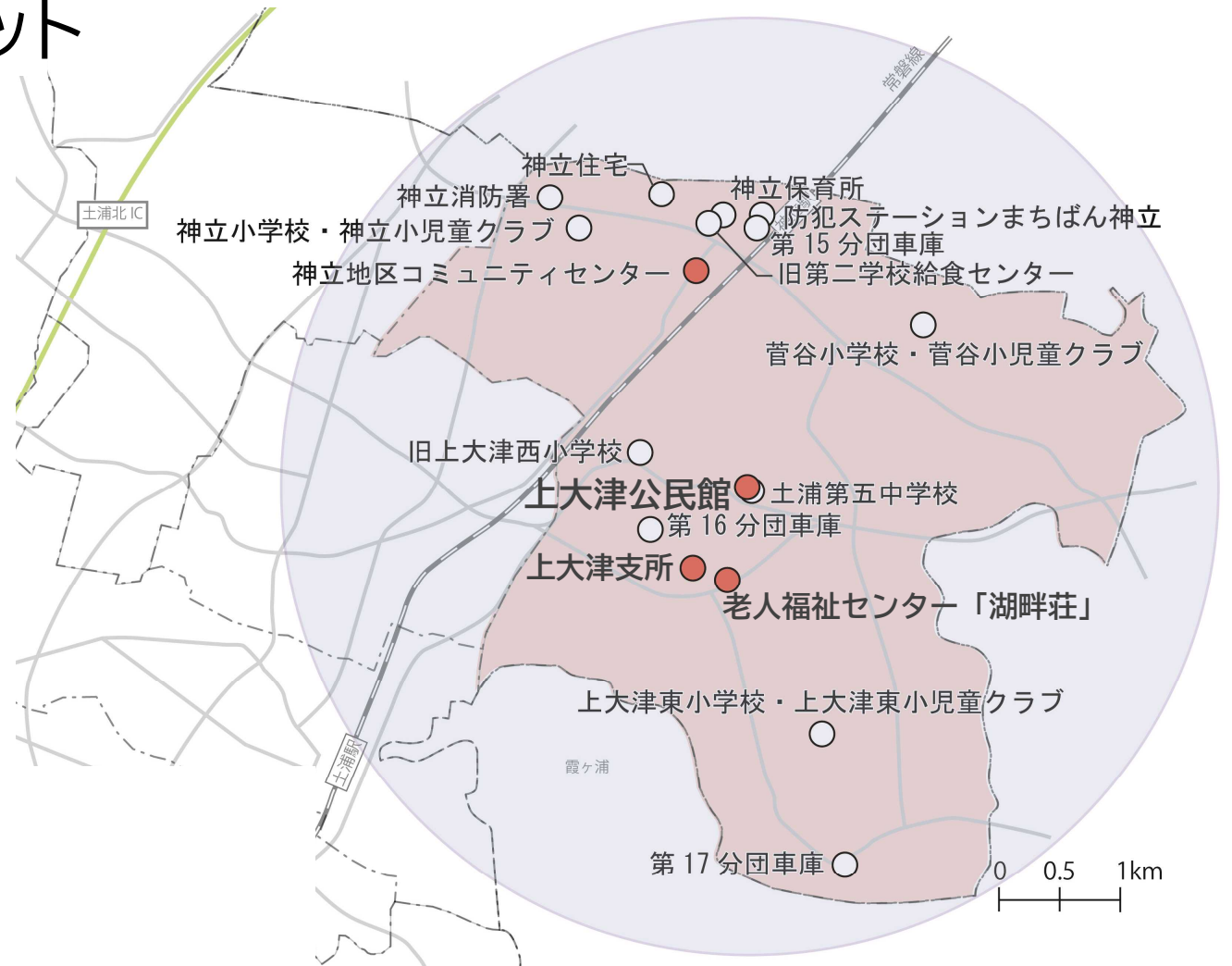
上大津公民館は、地区の中央に位置しており、地区内の住民がアクセスしやすい。

②中学校と隣接

施設の改修により、中学生による施設利用の増加が期待できる。

③事業費の抑制

建替えの6割程度の事業費
で工事が可能。



4)施設整備方法

b,事業費

延床面積を約1,000㎡とした場合の、長寿命化改修＋増築の概算事業費

	事業費 (千円)	備考
用地取得	21,000	建設用地、駐車場用地
設計等	60,000	測量、設計、工事監理
工事	496,000	造成工事、建築工事、外構工事
合計	577,000	

4)施設整備方法

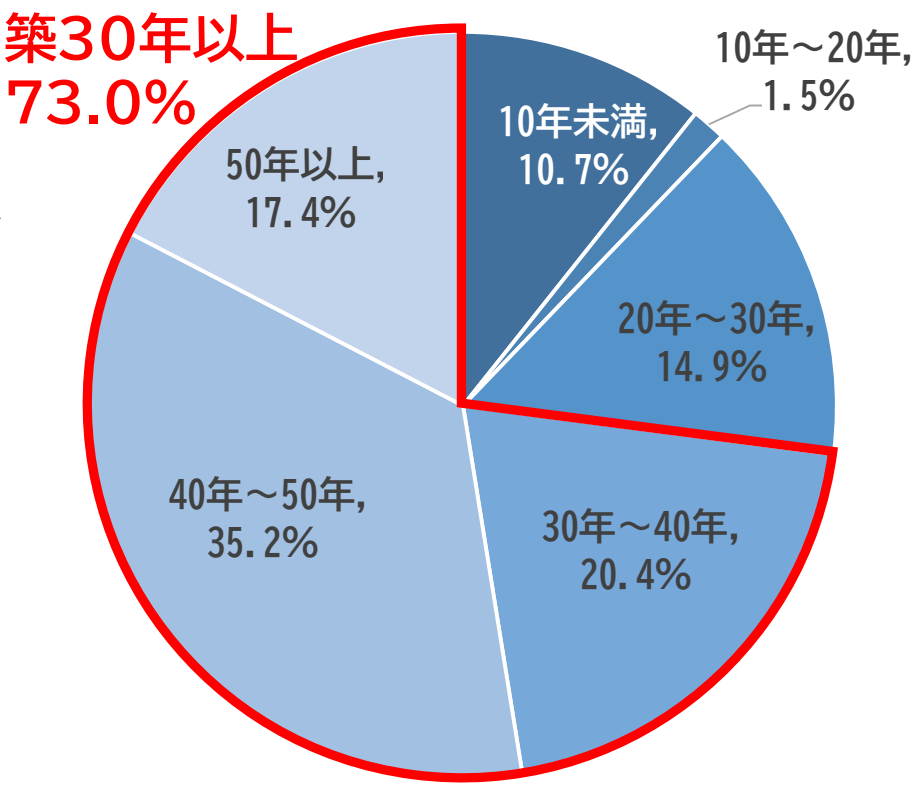
c,公共施設の計画的な改修

- ・本市の保有する公共施設は、7割以上が築30年以上経過
→総量縮減と長寿命化改修等を並行して行う必要がある
- ・地区公民館においても、新治地区公民館を除く7館で築30年以上を経過。今後も施設を利用する場合は、順次、長寿命化改修等を実施する必要がある。



計画的な改修を行うためには、改修等費用の抑制は必須

現施設を長寿命化改修+増築 が妥当



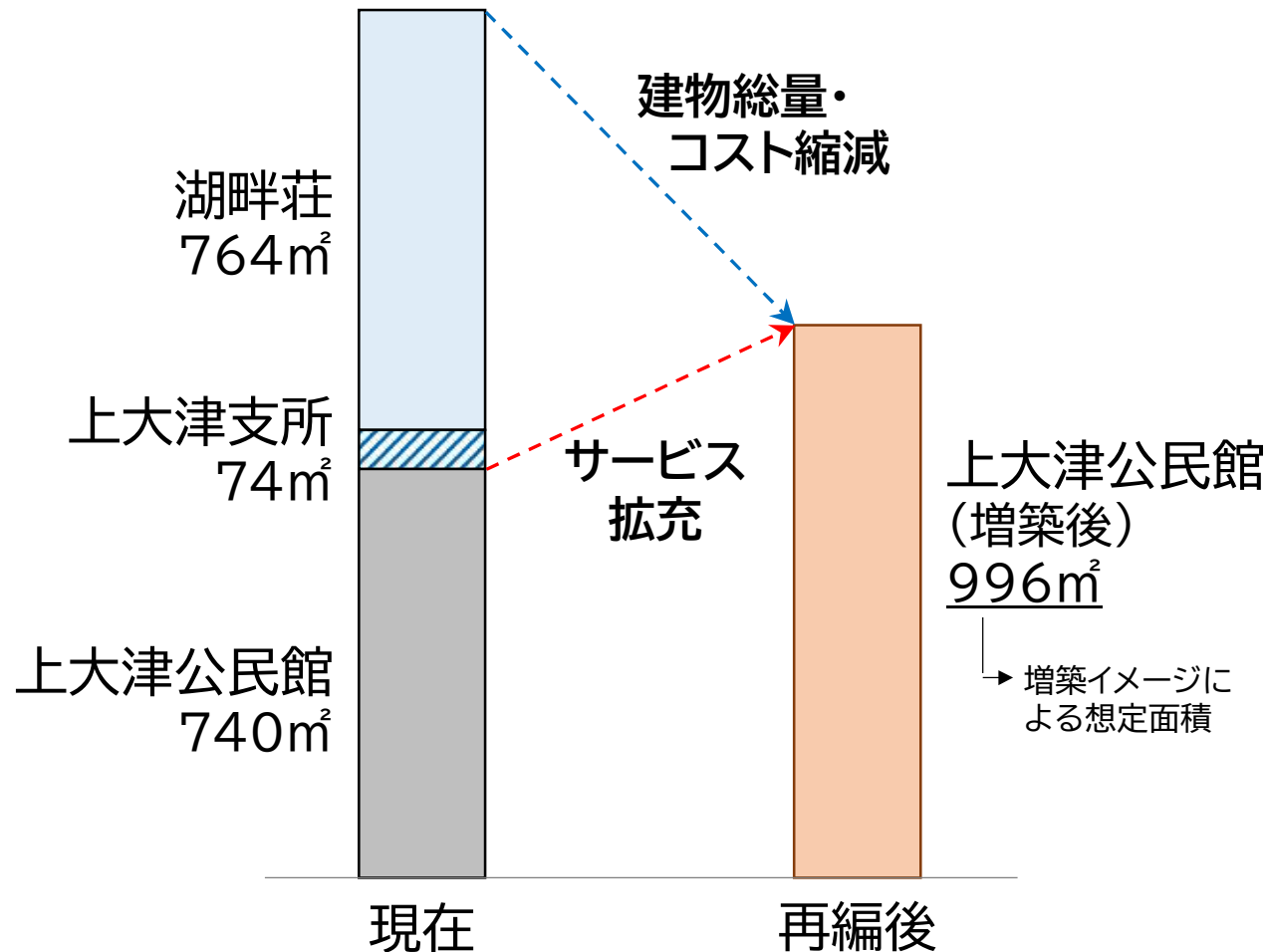
公共施設の経過年数(延床面積割合)
[令和4年度時点]

○地区公民館の竣工年と経過年数

	一中地区	二中地区	三中地区	四中地区	上大津	六中地区	都和	新治地区
竣工年	H5	S60	S58	S55	S53	S61	S63	H25
経過年数	30	38	40	43	45	37	35	10

5)再編方針(案)

現施設を長寿命化改修+増築することで、公民館の延床面積の増によりサービス拡充を図りつつ、建物総量・コストの縮減を実現。



①公民館の延床面積…**256m²の増**

- ・ニーズの高い集会室を増設
- ・新たなニーズへの対応
(子育て世代、学習、居場所、エレベーター等)
- ・多目的な活用を想定
(可動間仕切り、防音対応など)

②総量縮減…合計**582m²の縮減**

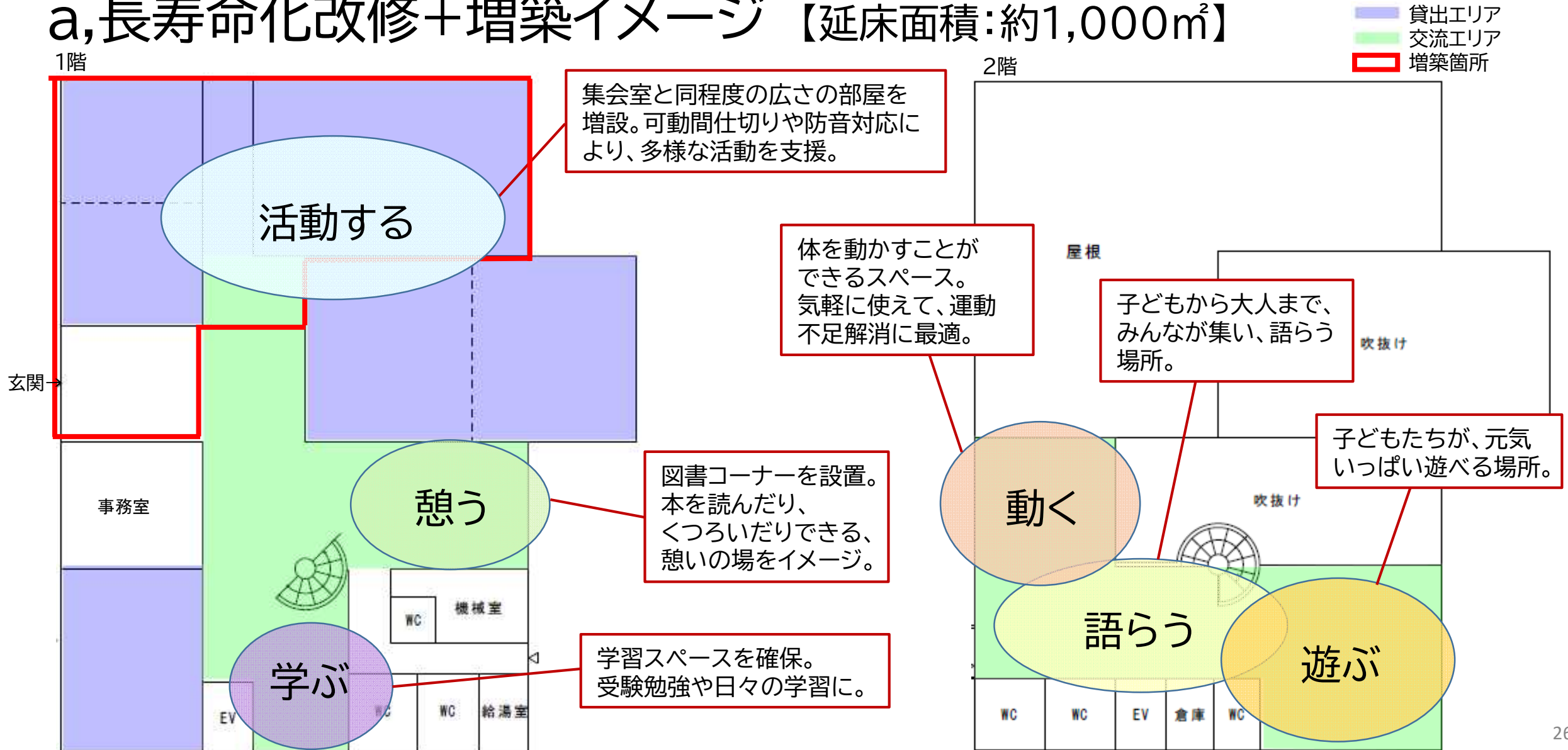
- ・湖畔荘764m²、上大津支所74m²の減
- ・上大津公民館256m²の増

※工事期間中は休館となる見込み(1年～1年半程度)
休館中は、他の地区公民館や神立地区コミュニティセンターなどを利用

5)再編方針(案)

※施設規模をイメージするために作成したものです。
実施の際は、改めて部屋の種類や配置等を検討します。

a,長寿命化改修+増築イメージ【延床面積:約1,000㎡】



a,長寿命化改修+増築イメージ

※施設規模をイメージするために作成したものです。
実施の際は、改めて部屋の種類や配置等を検討します。

[1階]

貸出エリア
交流エリア

可動間仕切りにより、最大6部屋の貸出が可能。防音対応を行い、カラオケなど多様な活動を支援。

集会室と同程度の広さの部屋を増設。

活動する

事務室前にマイナンバーカード利用端末を設置

玄関→

調理室を2階から1階に移設し、多目的な利用を見据えた設備を配置。

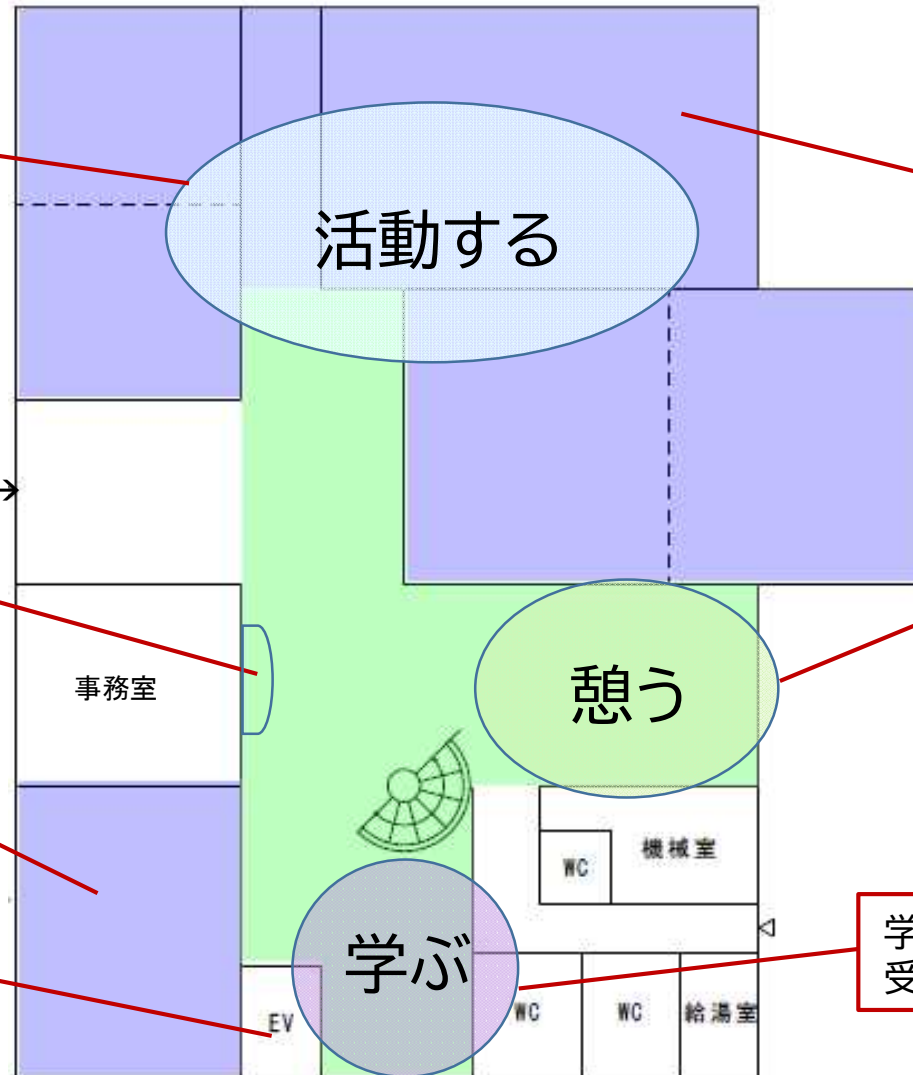
図書コーナーを設置。本を読んだり、くつろいだりできる、憩いの場をイメージ。

憩う

エレベーターを設置

学ぶ

学習スペースを確保。受験勉強や日々の学習に。



a,長寿命化改修＋増築イメージ

※施設規模をイメージするために作成したものです。
実施の際は、改めて部屋の種類や配置等を検討します。

[2階]

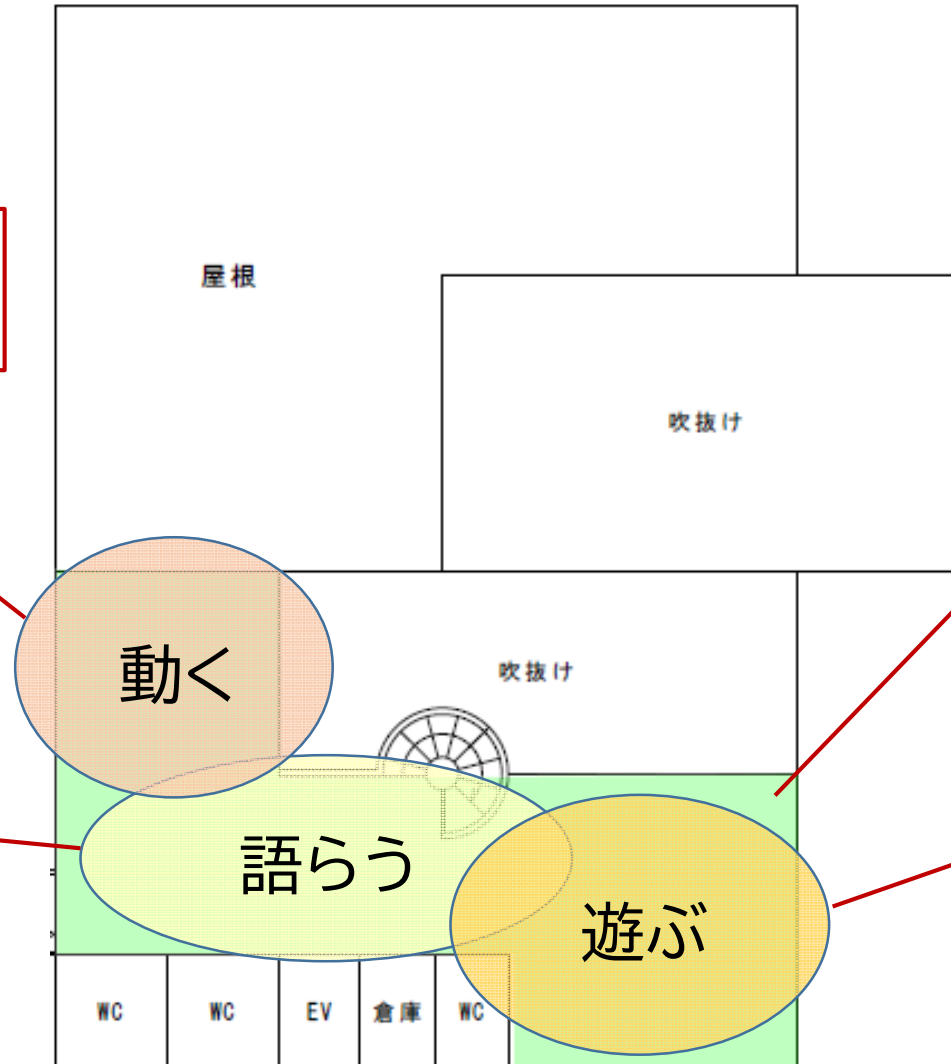
貸出エリア
交流エリア

体を動かすことができるスペース。
卓球やヨガなど、目的に応じた
活動ができる場所を想定。

2階には貸出部屋を作らず、
ふらっと訪れた方々の様々
な利用を想定。
また、間仕切りを設置しない
ことで、イベントなど多様な
活用を想定。

「動く」と「遊ぶ」をつなぐ場所。
ホールにソファを設置し、
子どもから大人まで、
みんなが集い、語らう場所に。

子どもたちが、元気いっぱい
遊べる場所をイメージ。
絵本やおもちゃのほか、授乳室
やオムツ台を設置するなど、
親子で利用しやすい場所に。



5)再編方針(案) b,長寿命化改修の内容

経年により老朽化した建物を将来に渡って長く利用できるようにするために、不具合箇所の改修に合わせ、機能や性能の向上を図る。

(外壁、屋上防水、電気設備、空調設備、内装、エレベーターなど)

photo:土浦第四中学校



改修前



改修後

